文化財マップ in弘前

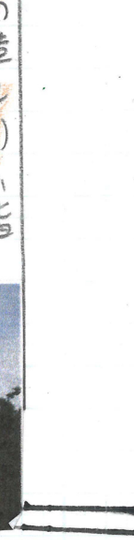
長勝寺

(三門)1629年に建てられた。高さ16.2m。円柱を一層から三層までの通し柱としている。屋根は長さが75cm,幅が15cm,厚さ3~4cmの手割のヒバ材。(本堂)1611年に現在地に移った時に建てられたといわれている。七八室からなり,曹洞宗本堂としては,全国的に最も古いものの一つ。

本堂→

弘前城

弘前城には二の丸丑寅櫓,二の丸追手門,三の丸南(亀甲)門が現存しています。二の丸巳櫓,二の丸未申門,二の丸東北門,弘前城の郭の北の櫓と櫓,二の櫓,二の門,三の門は,文化8年(1811)に指定されました。弘前城の築城当国で初の重要文化財に指定されています。



旧第五十九銀行 本店本館

明治37年(1903)に建てられた。石づくりのように見えるが木で建てられている。中央の入口や正面屋根に突き出た部分などにアーチ状のデザインを用いている。また堀江佐吉の最高傑作と言われています。

←堀江佐吉

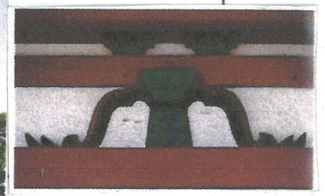
木村産業研究所

昭和7年に完成した建物。日本でもっとも早い時期のモダニズム建築で,前川國男がはじめて設計して建てた建物です。

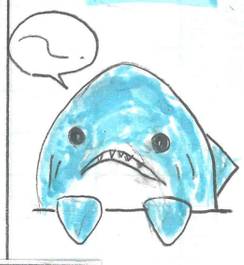
←前川國男

最勝院五重塔

1607年~1688年に建てられた。高さは31.2m。各階の外観がちがう。1階の「かえるまた」にナニ夫が書かれている。5階の幅が1階の幅の半分程度らしい。



with shark



with Penguin

西小

・イオンタウン弘前樋の口

ぜひ行ってみてください